

目標

目標1 緑の満足度の向上

身近に感じられる緑を増やし、緑にふれる機会を充実させることで、日々の暮らしにうおいや安らぎを感じられるように、緑の満足度を向上させることを目標とします。

そこで、住民意識調査における「生活環境評価 緑の豊かさ」で「やや良い・良い」と回答した区民の割合を指標とします。

指標	現状値 (令和2年度)	目標値 (令和22年度)
住民意識調査における「生活環境評価 緑の豊かさ」で「やや良い・良い」と回答した区民の割合	27.2%※1	35%

※1：第26回墨田区住民意識調査結果（令和2年10月）

目標2 生物多様性の重要性や、生物との共生に理解を深めている人の増加

区内全域が都市部にある本区において、日常の生活の中で生物多様性をイメージすることは困難です。しかし、食糧やエネルギーなどの資源の多くを都市以外の自然環境に頼っている現実から、私たちの行動一つ一つが、自然環境に対して大きな影響を与えることになり、生物多様性の重要性を理解し、行動することが大切となります。そこで、様々な施策を通して生物多様性の重要性を普及啓発し、生物との共生に理解を深めている人の増加を目標とし、生物多様性という言葉の認知度をその指標とします。

指標	現状値 (令和2年度)	目標値 (令和22年度)
生物多様性という言葉の認知度	45.3%※2	50%

※2：緑と生物に関する区民アンケート結果（令和元年）

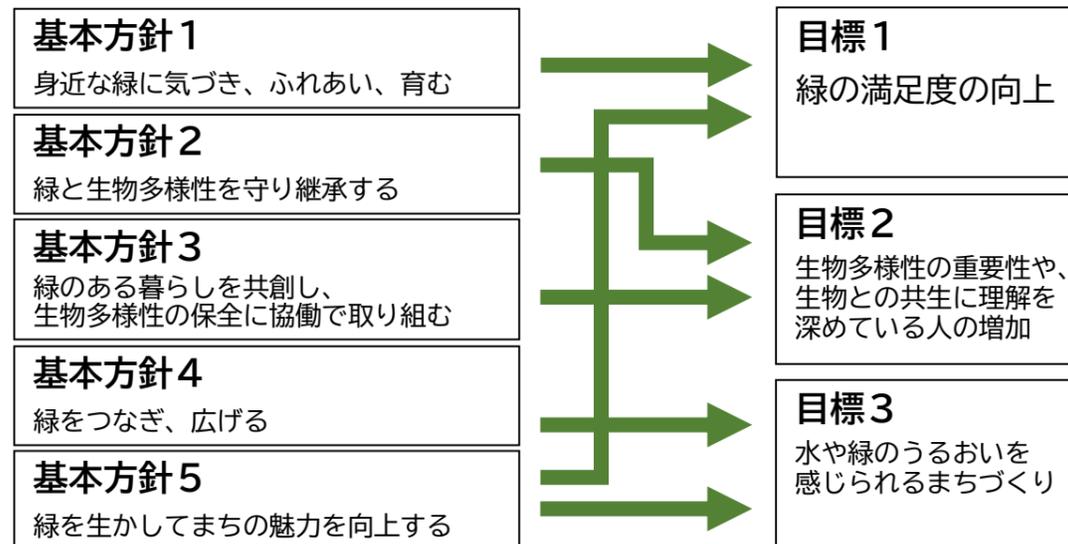
目標3 水や緑のうるおいを感じられるまちづくり

「緑被率」とは、緑地（樹林、草地、屋上緑地）が占める面積割合のことです。この「緑被率」に「河川等の水面が占める割合」と「公園内の緑で覆われていない面積の割合」を加えたものが「みどり率」です。河川や池などの水面や、公園全体としても緑が持つ役割を担っていることから、東京都では、この「みどり率」を「緑の東京計画」（平成12年）で指標化しました。本計画においても、この「みどり率」を指標にすることとします。

指標	現状値 (令和2年度)	目標値 (令和22年度)
みどり率 ◆参考値 〔緑被率 10.7%※3 緑視率 19.0%※3（区平均）〕 前計画で掲げた緑被率 13%は目指すべき将来の目標とし、緑視率（人の視界に占める緑の割合を測る指標）とともに、緑化の参考値とします。	20.8%※3	23%

※3：墨田区緑と生物の現況調査（平成31年）

目標と基本方針の関係



将来像図



施策体系

基本理念	基本方針	視点	具体的な取り組み
水と緑が暮らしに寄り添うまち すみだ	1 身近な緑に気づき、ふれあい、育む ※個人の関心喚起・行動変容 	1-1 身近な緑にふれる機会を充実する	①緑に係るイベントの開催【継】 ③顕彰制度の実施【継】 ⑤情報発信の強化【新】 ②事業者の緑化技術の紹介【継】 ④人材育成の仕組みづくり【新】
		1-2 緑と生物について学ぶ機会を充実する	①緑と生物に係る講習会・環境学習の実施【継】 ③生物のモニタリング調査の実施【継】 ②生き物を観察する機会の充実【継】 ④生き物や植物を育てる際のルールの啓発【新】
		1-3 区民の活動の場や機会を充実する	①「緑と花の学習園」機能の拡大【継】 ③緑を用いた生きがいつくり・交流の支援【新】 ②区民主体の緑化活動への支援【継】
	2 緑と生物多様性を守り継承する ※時間軸で見た緑の保全 	2-1 緑を保全する	①地域固有の緑文化を育む【継】 ③持続可能な緑地の創出【新】 ②樹木の保全・更新【拡】
		2-2 生物多様性を確保・保全・拡充する	①生物多様性に配慮した暮らしの促進【新】 ③内部河川沿いの水辺整備【継】 ⑤野鳥が行きかう環境づくり【継】 ⑦学校など教育施設の緑化の推進【継】 ②荒川・旧中川の自然生態系の保全【継】 ④生き物が生息できる空間づくり【継】 ⑥河川沿いの緑づくり【継】
	3 緑のある暮らしを共創し、生物多様性の保全に協働で取り組む ※緑保全活動の面的展開 	3-1 暮らしに身近な緑を育み、増やす	①緑と花のまちづくり推進地域制度の充実【継】 ③壁面緑化・緑のカーテンの推進【継】 ②屋上緑化の推進【継】
		3-2 協働・共創により緑化を推進する	①緑化協定の締結【修】 ③緑と花のまちづくり推進地域制度の充実（再）【継】 ⑤区民による緑化協力組織の育成【継】 ②緑に関する調査・会議の実施【継】 ④区民や事業者の提案による緑と花のまちづくり【継】 ⑥区民主体の緑化活動への支援（再）【継】
	4 緑をつなぎ、広げる ※緑地の面的展開 	4-1 緑の拠点を拡充する	①公園緑化の推進【継】 ③大規模な民有地及び公共施設整備における条例及び要綱に基づく緑化の促進【修】 ②学校など教育施設の緑化の推進（再）【継】
		4-2 緑のネットワークを拡充する	①水と緑のネットワークづくり【継】 ②道路緑化の推進【継】
	5 緑を生かしてまちの魅力を向上する ※緑を生かしたまちづくり 	5-1 公園を活用する	①シンボルとなる公園づくり【継】 ③誰でも快適に使える公園づくり【継】 ⑤訪れた人の心と体が健康になる公園づくり【継】 ⑦気軽に行ける公園づくり【継】 ⑨緑を育てる拠点づくり【継】 ②災害からまちを守る公園・広場づくり【継】 ④子どもを健やかに育てる公園づくり【継】 ⑥歴史や文化を伝える公園づくり【継】 ⑧生きものを育む緑のある公園づくり【新】
		5-2 緑と花を生かした空間づくりを推進する	①緑と花の拠点づくり【継】 ②緑や公園を活用したまちのにぎわいつくり【新】